



## センターニュースをお読みの皆様へ

統括副院長 小沢 浩

「療育とは障害児の可能性の追求であるとともに、可能性の限界を知ろうとすることでもある。しかし、それでもなお、手を尽くすことによって障害児とその周辺(家族など)に力強い安心をもたらすのが療育なのだ」この言葉は、北九州療育センター長だった高松鶴吉先生のお言葉です。

障害がある子どもの親御さんは、肩身の狭い思いを

していることが多いです。社会から、家族や親戚からも、理不尽な言葉をたくさん言われています。そんな疲れきった状態で、親御さんは我々のところを訪れてきます。でも、専門職である我々が伝える一言が、更に親御さんの心を傷つけることがあります。「力強い安心」とは何か？このことを島田で追求していきたいと思えます。

### 島田療育センター

# わいわい祭り

9月10日(土)、残暑の日差しが照りつける中、わいわい祭り2016が開催されました。今年のわいわい祭りは、入所利用者様はもちろんのこと、ボランティアや地域の方々にも大いに楽しんでいただけたよう、たくさんのゲームや模擬店などをご用意いたしました。

病棟への出張イベントは、移動水族館(葛西臨海水族園)、多摩スマイル吹奏楽団、TAMAハワイアンフラ、バイオリン、山野美容芸術短期大学など、様々なジャンルのボランティアの方々に訪問していただきました。

病棟以外の会場は、ゲームや模擬店、喫茶コーナーなどいくつかに分けました。厚生棟前には葛西臨海水族園からカラフルなおさかなさんたちが遊びにきてくれました。外来ロビーはジャルデニエールの方々がパウンドケーキや飲み物を提供してくださいました。PT室では情報ボランティアの会・八王子、コーヤシステムデザインとピコピコ委員会共同でブリクラなどのゲームコーナーを設けました。厚生棟では、工房夢ふうせん、時の会、AROMA、セブイレブン多摩南野店の方々の出張販売、なかよし広場では、守る会の皆様のご協力で、焼きそばやフランクフルト、綿あめの出店をしました。メイン会場のグラウンドでも、パチンコや黒ひげ危機一髪、千本釣りなどのゲームをご提供いただきました。中央冷凍産業様には、かき氷と夜にはライトアップもされた白鳥とバラの氷の彫刻をご提供していただきました。また、JWP女子プロレスのみなさまにもご参加いただき、相撲大会と手話歌で会場を盛り上げていただきました。

そして最後は、会場の皆様とのカウントダウンで、花火の打ち上げがスタートし、様々な花火が約400発打ち上がりました。最後に花火の締めとなるナイアガラが綺麗に完成して、祭りのフィナーレを迎えました。

今年も多くの方々からのご支援、ご協力、ご協賛をいただき、改めて当センターはたくさんの方々を支えられ

ているのだと強く感じました。常日頃から支えて下さる皆様に、心から感謝申し上げます。「地域社会に開かれたセンターを目指す」という当センターの理念にそって、これからも皆様と共に歩んでいきたいと思えます。

(副実行委員長 支援部 林 貴美子)



出張イベント ちんどん屋



出張イベント フラダンス



なかよし広場も大賑わい



女子プロレスも登場!



厚生棟にも模擬店がたくさん



白鳥とバラの氷の彫刻



葛西臨海水族園の移動水族館



ラストはナイアガラで締めくくり

# 日本心身障害児協会

## 役員名簿・歳入歳出決算報告

### 役員名簿 (平成28年8月1日現在)

氏名/役職	職業又は経歴
会長 吉原 健二	公益財団法人難病医学研究財団 理事長
理事長 山川 常雄	前 社会福祉法人日本心身障害児協会 常務理事
飯野 順子	NPO法人地域ケアさぼーと研究所 理事長
河 幹夫	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部教授
木実谷哲史	島田療育センター 院長
島田 和夫	株式会社社和 代表取締役社長
清水 満昭	清水地所株式会社 代表取締役会長
北郷 勲夫	元 財団法人日本障害者スポーツ協会 会長
三沢 明彦	元 社会福祉法人読売光と愛の事業団 理事・事務局長
森 和茂	一般社団法人生命保険協会 理事・事務局長
李 成基	島田療育センターを守る会 副代表
渡辺 幸子	前 多摩市 市長
監事 館石 理	館石税務会計事務所 所長
深沢 清時	社会福祉法人天童会 参与

氏名/役職	職業又は経歴
阿部 裕行	多摩市 市長
有馬 正高	東京都立東部療育センター 名誉院長
有本 潔	島田療育センター 副院長
井田 千昭	社会福祉法人日本肢体不自由児協会 常務理事
磯田 功司	島田療育センター 副院長
河島 洋征	島田療育センター 父母会会長
篠塚 肇	公益社団法人 経済同友会 企画部部長
高橋 勝浩	稲城市 市長
高橋 孝雄	慶応義塾大学医学部小児科 教授
湊元 良明	東京商工会議所 総務統括部長
村田 篤司	社会福祉法人天童会 秋津療育園 理事長
渡部 悦子	元 島田療育センター 後援会会長
渡邊 純雄	竹田・渡邊法律事務所

(敬称略/五十音順)

### 平成27年度 歳入歳出決算報告

(単位: 円)

勘定科目	本部	多摩	はちおうじ	合計
サービス活動収益計 (1)	30,694,283	4,027,030,126	541,446,908	4,599,171,317
サービス活動費用計 (2)	18,268,623	4,025,507,112	525,230,571	4,569,006,306
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	12,425,660	1,523,014	16,216,337	30,165,011
サービス活動外収益計 (4)	12,898,022	17,748,176	1,507,868	32,154,066
サービス活動外費用計 (5)	1,674,697	355,740	2,421	2,032,858
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	11,223,325	17,392,436	1,505,447	30,121,208
経常増減差額 (7) = (3) + (6)	23,648,985	18,915,450	17,721,784	60,286,219
特別収益計 (8)	3,770,175,901	3,181,612,967	39,824,909	6,991,613,777
特別費用計 (9)	3,179,448,040	3,982,185,758	4,985,728	7,166,619,526
特別増減差額 (10) = (8) - (9)	590,727,861	-800,572,791	34,839,181	-175,005,749
税引前当期活動増減差額	614,376,846	-781,657,341	52,560,965	-114,719,530
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	614,376,846	-781,657,341	52,560,965	-114,719,530
前期繰越活動増減差額 (12)	-533,589,020	456,018,659	82,978,946	5,408,585
当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	80,787,826	-325,638,682	135,539,911	-109,310,945
次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)	80,787,826	-325,638,682	135,539,911	-109,310,945

### 通信制・サポート校・特別支援学校 (高等部) 等

## 合同学校説明会

8月7日(日)、厚生棟にて合同学校説明会を実施致しました。以前は小学校の就学を控えたお子さんの保護者を対象とした情報交換会を企画しておりましたが、各市でも行われるようになりました。また、学齢期の保護者からは中学卒業以降の情報が少ないというご相談が多かったので、今回は、高校進学についての合同学校説明会を開催することにしました。公私立の通信制やサポート校など13校が本説明会の趣旨に賛同してご参加下さいました。

当日はご家族で来られている方も多く、約120名の方が来場されました。来場された方は各校の説明を熱心に聞いており、個別に相談されている方もいらっしゃいま

した。

学習環境が多様化する中、高校側は様々な特色を取り入れながら、子ども達と向き合う環境を作り出していると感じました。今後も、様々な形で皆様へ有益な情報を提供できるように努めてまいりたいと思っております。

(社会福祉士 湯本 和秀)





## 都立多摩桜の丘学園

障害者本人のための  
レクリエーション講座

## 本人講座

7月30日(土)午後、音楽ボランティアネットワーク『音種♪』の皆様をお招きし、都立多摩桜の丘学園の本人講座を開催しました。今年は12名のメンバーが集まってくださり、歌・ピアノ・ギター・サクソ・尺八・民族楽器・踊りなど、様々なジャンルの楽器演奏を聴かせてくださいました。当日は病棟内でもお楽しみいただけるよう映像ライブ中継も行い、センターの多くの皆様に参加していただきました。

心地よいリズムや音色、歌声に包まれた会場はとても素敵な雰囲気です。12名の皆さんによる『音』の『種』は、今年もたくさんの笑顔を送らせてくださいました。

(都立多摩桜の丘学園島田分教室 森 亮子)



## シルベスタ・ベル・クワイアの皆様による トーンチャイムコンサート

8月9日(火)の午後、恒例となりました「トーンチャイム・コンサート」が開催されました。出演は「シルベスタ・ベル・クワイア」13名の皆様です。会場の厚生棟研修室はトーンチャイムの綺麗な音色につつまれました。演奏の指揮者でもあり、進行係も行って下さるのは菅野真子先生です。会場に集まった利用者様・職員への軽妙なトークで、あっという間に雰囲気を盛り上げてくれます。演奏曲の由来や昔話などをわかりやすく・面白いお話にしてくれるので、皆さん大喜びでした。



以下、今回の演奏曲目です。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| ♪無窮道(むきゆうどう) | ♪虹の彼方に    |
| ♪シャル ウィ ダンス  | ♪どんぐりころころ |
| ♪聖者が街にやってくる  | ・・・その他    |
- (編集委員 高橋 節夫)

## デイケアセンター

## 宿泊会

デイケアセンターの夏の恒例行事・宿泊会が、7月21日(木)～22日(金)、8月4日(木)～5日(金)と2班に分かれて実施されました。

1日目の午後は「利用者様体験型の読み語りの会」。紙芝居にタッチしたり場面に合わせて発声やハンドベルをならしたりと、聞き手も読み手も一緒になってお話の世界に入り込み、



皆さん笑顔を見せて楽しまれていました。夜になると、いつもご自宅に帰る時間になっても島田にいるのを不思議がっている様子やドキドキしてしまってなかなか眠れないといった利用者様もいました。

2日目にはメインイベントの制作活動。ビニール傘にデコレーションシールを貼り「世界に一つだけの傘」を作りました。数種類の模様の中から好きなものを選び、霧吹きで水を掛けながらシールを押さえました。好きなものを散りばめたり、傘の中で物語を作ったり、どれも素敵に出来上がり、最後は雨(?)の中で記念写真も撮りました。お土産の傘は、雨の日の送迎時に少しでも楽しい雰囲気バス乗降ができるようお役にたてばと思います。

(療育主任 川澄 敦)

## ペルプ・ブラス・バンドの皆様による

## 真夏のコンサート

8月28日(日)の午後、ペルプ・ブラス・バンドの皆様をお迎えして、「真夏のコンサート」が開催されました。小学生から社会人までの総勢27名の方が厚生棟研修室で熱気あふれるコンサートを披露してくれました。

ブラス・バンドの演奏と華やかで笑顔にあふれたダンスパフォーマンスが、会場の利用者様・職員を最後の一曲まで楽しませてくれました。

自分の身体を前後に揺らしてリズムに合わせる利用者様、両手を上に上げて拍手を続ける利用者様など、楽しさを精一杯表現されていました。素敵な「真夏のコンサート」に感謝です。会場の様子は、ライブ中継で各病棟に配信されました。

(編集委員 高橋 節夫)



## コンプライアンスセミナー ハラスメント防止研修

8月24日(水)の午後、厚生棟研修室にて主任以上の職員60名余りを対象に行われた2時間の研修に参加しました。講義を聴くだけでなく、受付時にくじ引きで分けられた4人ごとのグループで、課題に対して話し合ったり意見の発表もありました。

ハラスメントにもパワハラやセクハラなど何種類かありますが、共通しているのは必ず強者から弱者に対して行われるものであること。けれど、それはお互いの気持ちを理解し合おうと歩み寄ることで防げるのもであることも知りました。ひとりひとりが同じところを見つけたり違うところを認め合うことで、職場も社会も居心地がよくなると感じました。(編集委員 宮田 雅美)

## 平成28年度第1回 医療安全講習会

8月29日(月)・9月14日(水)の2日に分けて、第1回医療安全講習会が開催されました。今回の内容は「島田療育センターにおける骨粗鬆症と骨折について」。はじめに骨粗鬆症の指標である「YAM比」や測定法が説明され、続いて骨折症例、治療法・予防法についての話がありました。講習会の中で示された病棟別のYAM比は総じて低く、介助の際には骨折への注意が必要であることが改めて喚起されました。



(編集委員 神田 水太)

## おしらせコーナー

### OT科講習会 子どものやってみようを増やすかかわり方

日時 10/22(土)・11/19(土)  
10:15~11:30  
※両日とも内容は同じです

場所 パルテノン多摩  
4階 第2・3会議室

対象 保護者

定員 各回20名

詳細・お申込みはホームページをご参照ください。



### ST科講習会 話しことばから書きことばへ

日時 10/27(木)  
10:00~11:30

場所 パルテノン多摩 4階 学習室

対象 ことばの読み書きに心配があるお子さんの保護者

定員 20名

詳細・お申込みはホームページをご参照ください。



### 第26回多摩市障がい者美術作品展 に出展します

日時 11/27(日)~12/4(日)

場所 パルテノン多摩 特別展示室

内容 絵画、手工芸、陶芸、彫刻等

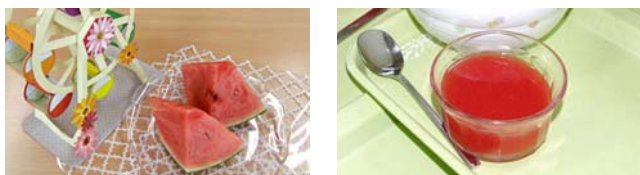


◀ 昨年の展示作品  
ほっとステーションとデイケアの利用者様が制作しました。

## shot! ひと息

### スイカの寄贈

去る6月3日に、セルジーン株式会社様よりスイカのご寄贈をいただきました。ありがとうございました。



美味しそうなスイカ。利用者様にはスイカジュレとして提供されました。

## 実習生受入状況

平成28年8月~9月

種別	人数	種別	人数
看護師	37名	理学療法士	1名
保育士	7名	作業療法士	4名
医師	9名	心理判定員	7名
医師(研修)	1名	社会福祉士	1名

※介護等体験実習の数は含みません

発行者 社会福祉法人 島田療育センター  
日本心身障害児協会  
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>

